

## 令和6年度沖縄域外競争力強化促進事業費補助金の成果概要

事業実施主体	株式会社 沖縄映像センター
プロジェクト名	沖縄空手教育動画コンテンツ販売・保存事業
事業内容	沖縄の伝統空手・動画教育コンテンツを制作する為に小林流守武館の型50本を選定し、撮影用構成台本を作成。沖縄空手会館を撮影会場とし、撮影機材をレンタル・設営し、撮影カメラ40台を使用した撮影を実施。その後、編集（多言語翻訳・ナレーション収録含む）を行い動画コンテンツ150本を完成させた。
今後の計画	令和7年度：海外英語圏・フランス語圏向け660万円、国内向け90万円 令和8年度：海外英語圏・フランス語圏向け792万円、国内向け108万円 令和9年度：海外英語圏・フランス語圏向け924万円、国内向け126万円
最終目標と現状	<b>■最終目標</b> 令和11年度までに、海外英語圏・フランス語圏向け1320万円、国内向け180万円（売上金額1500万円） 現状）動画販売プラットフォームの選定を終え、販売に向けた登録作業中
補助事業の効果	<b>■事業内容</b> 世界中の空手愛好家約1.3億人をターゲットとし、沖縄の伝統空手の型を学ぶ事ができる「沖縄空手教育コンテンツ」を制作した。 自社で企画・制作し著作権を所有する動画コンテンツを国内・海外に向け販売する。動画販売においては、インターネット上で販売する為に、国内販売用と海外販売用の2つの動画販売ツールを活用しサブスク形式での販売を実施する事でこれまでの受注生産というビジネスモデルからの脱却を図る。 最新の機材・技術を活用する事で、撮影・編集の生産コストを減少させる事が出来、且つこれまでにない新しい映像コンテンツを制作する事が出来た。

### 写真・図

【撮影の様子】撮影カメラ40台を使用した撮影

